

大府コミュニティ 30周年 記念式典

11月30日(土)、大府公民館大会議室で、「大府コミュニティ30周年記念式典」が大府市久野市長をはじめ多くのご来賓の方々のご列席を頂き、盛大に開催されました。内海に拠点を置き活動している「知多半島和太鼓こころ会」の力強い和太鼓と横笛の演奏で始まりました。参加者は驚かされた事でしょう。

初めての試みとして、児童4名による「大府市民憲章唱和」がおこなわれ、好評を博していました。大府市長の祝辞に始まり、大府コミュニティの賛助会員様、協力団体様、会員様への感謝状、表彰状の授与式と続きました。過去10年間のコミュニティの活動状況がスクリーンに映し出され、参加者は昔を懐かしく思い出していました。最後は大府商工会議所専務理事の井上雅氏の「大府のまちづくりについて」と題して記念講演がありました。大府コミュニティが今後とも更なる発展を祈念し閉会しました。



「大府の街づくりについて」

講師／井上 雅 氏



ふれあい

大府コミュニティだより

編集発行

大府コミュニティ
推進協議会
事務局
大府公民館

助けあう

家庭と地域を

創造しよう

大府市民憲章

自然を愛し

美しい郷土を

つくりましょう

教養を深め

豊かな心を

育てましょう

健康で

しあわせな家庭を

つくりましょう

仕事に誇りをもち

りっぱな社会人になりましょう

きまりを守り

明るい平和なまちを

つくりましょう



コミュニティ運動会



11月3日(日) 大府小学校グラウンドで「第40回大府コミュニティ運動会」が開催されました。開催予定日の週間天気予報で傘マークがあり、関係者は毎日天気予報とニラメッコでしたが、なんとか時折お日様が顔をを出してくれる天候でした。昨年まで評判の悪かった競技種目は削除し、又参加し易いように出場者の年



グラウンドゴルフ 健康部会
9月28日(土) 横根グラウンドで「グラウンドゴルフ」が開催されました。

施設慰問

文化福祉部
10月29日(火) に愛厚ホーム大府苑、11月7日(木)にルミナス大府と、両施設を訪れ、交流会をもちました。



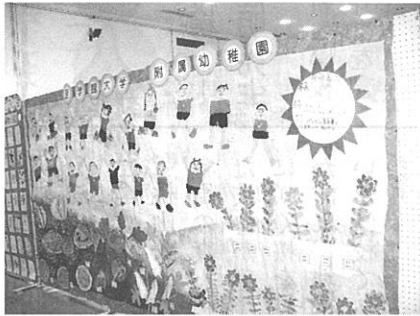
市内一斉あいさつ運動

家庭教育部

10月30日(水)、大府市内の各小学校で朝の登校時に一斉あいさつ運動が実施されました。大東小学校では子供達手作りののぼりの下、大きな声であいさつを交わしていました。



秋の緑花活動 環境部会
11月17日(日) 秋の緑花活動を実施しました。幼児をはじめ多くのボランティアの方々が参加されました。



10月5日(土)、6日(日)、「大府公民館まつり」が開催されました。初日は事前天気予報で台風の影響予想があったため、残念ながら大東小学校の金管バンドの華麗な演奏が中止となりました。

大府公民館まつり



第32回大府公民館芸能祭 2月16日(日)



年齢限も変更しました。

今回は第40回記念大会のため、お楽しみ抽選会も実施して、837名の応募があり、50名に豪華賞品が当たりました。

得点種目競技で優勝は第6ブロック、第2位は第4ブロック、第3位は第5ブロックでした。

あの人この人

大府市立大府中学校長

平下 佳明 先生

今回は、大府中学校の新しい校長平下佳明先生に自己紹介文を書いていただきました。



プロフィール

昭和34年11月3日生の54歳。知多市八幡の生まれで、八幡小・八幡中出身。大府市には12年前までは全く縁がなく、東海市で16年、南知多町（篠島中）で3年の後、大府北中、大府南中を経て、大府中6年目（教頭4年半）を迎えています。

教科は英語。きっかけは小学生のときのビートルズとの出会いで、自称ビートルマニア。野球部の監督を新任から18年間務めたこともあり、野球部には思い入れがあります。

【大府中学校の印象】

桃山公園のすぐ近く、閑静な住宅街の真ん中に、白亜の堂々とした校舎がそびえ、春先には敷地内に咲く桜を見に多くの住民の方々が訪れ、地域の方々に支えられている学校であると、年々強く感じます。

現在28クラス、全校生徒は90名を越え、教職員数は70名の大規模校。生徒は時と場をわきまえた礼儀正しい態度で、落ち着いた学校生活を送っています。「豊かな感性でお子さんを育てていらっしゃるご家庭が多いんだな」と思います。

そして、部活動。野球部は3年前にナゴヤドームで行われた中部地区大会（東海10県）で、見事優勝。バドミントン部や弓道部など、大府市で特に盛んなスポーツはもちろん、大規模校ならではの厚い選手層により、活気あふれる活動を展開しています。

【大中名物】

4月に咲き誇る桜。緑豊かな校庭。中庭の広大な芝生とせせらぎの庭。大中ならではの名物が他にもたくさんあります。登校時の朗らかなあいさつ。始業前の読書タイムの静けさ。前向きな取組を見せる授業。黙々と床を磨く掃除。運動会、文

化祭、合唱祭など、行事で見せるエネルギーは周りを感動させます。授業中の真剣さは学ぼうとする意欲に満ちています。恵まれた環境の中、子どもたちの活動の様子もその1つ1つが大中の名物です。

「大中名物」は、学校の力だけではなく、家庭や地域の教育力のお陰であると感じています。

【子どもたちに期待すること】

インターネットやスマートフォンをはじめとする、情報機器の目まぐるしい発展により、多くの情報が飛び交う現在、世の中が便利になった代償に大きな危険も隣り合わせとなっています。子どもたちには、きちんとしたモラルを持つとともに、多くの情報を正しく判断して行動する力を身につけてほしいと思っています。

【地域の方々にお願いすること】

つつじまつり、夏まつり、コミュニティ運動会など、多くのボランティアに参加することが、人の役に立つことや地域の一員としての自覚を高める機会となっています。地域の方には、積極的に中学生に声をかけていただきながら、地域を担う若者の育成にご協力をいただきたいと思います。

あとがき

兼好法師は『徒然草』に、葉が落ちて芽吹くのではなく、内から芽に押し出されて葉は落ちるのだと書いている。染織家の志村ふくみさんも、糸を桜色に染めるには、花ではなく芽吹く前の枝で染めるのだとおっしゃっている。万象、次の相を内に秘めているということのようだ。節分過ぎても寒さが続く毎日ではあるが、寒さは春を内在しているのだと思うと少し心がほころんでくる。

古来、花が開くことを「花笑う」と言う。花の笑顔が待ち遠しい。

今年はどこへ花見に行こうか。

（北自政 柴田）

コミュニティ総会

日時 4月27日(日)

場所 大府公民館

530(ゴミゼロ)運動

日時 5月27日(日)

場所 各指定所にて